地域人材を活用した土曜教育推進事業

愛媛県教育委員会

「地域人材を活用した土曜教育推進事業」は、地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の豊かな社会資源を活用して、専門家やプロの講師から教育支援を受けることにより、学校での学習を発展的に学んだり、専門的な知識や技能を習得し、実社会との結びつきを強く実感したりするなど、土曜日ならではの学習体験の場を提供し、「生きる力」の育成を図るとともに、子どもたちにとってより豊かで有意義な土曜日を実現する教育支援体制づくりを推進します。

愛媛県イメージアップキャラクター
「みきゃん」

▼平成27年度事業実施校の主な取組を紹介します。

西条農業高等学校

【目的】
地域の企業や行政機関等と連携を図ることにより、地域産業や地域社会を深く理解するとともに、機械操作、調理等の知識・技能の習得を図り、地域に貢献できる人材の育成を目指す。

〈教育活動〉
①フラワーデザイン技術の習得
②進路探究（話し方講習・模擬面接）
③５ｔクレーン・小型建設機械講習
④棚田保全活動
⑤防災教育
⑥西条産野菜を使った料理の研究
⑦食肉加工講習

④耕作放棄地を地元から借り入れ、実際に稲作体験を行った

成果

・地元の方やボランティアの方と一緒に農業を体験することで、コミュニケーション能力が身に付いた。
・耕作放棄地の問題について理解を深め、放棄地再生に向けた問題解決能力が身に付いた。

小松高等学校

【目的】
調理や縫製等の専門家による技術指導や講義を通して技術の向上を図るとともに、地域産業や地域社会についての理解や貢献の意識を深める。

〈教育活動〉
①レクリエーション方法の習得
②読み聞かせの要領を学ぶ
③調理技術を学ぶ
④季節のフラワーアレンジを学ぶ
⑤小物作りを通して縫製技術を学ぶ

④季節のフラワーアレンジを学ぶ（クリスマスアレンジメント）

成果

・企業や地域と触れ合うことで仕事をより身近に感じ、学校と企業・地域が連携することでよりよい生徒育成につながっている。
・専門的な知識や技能を習得し、学んだ技術を校外実習授業や家庭生活に応用できている。

松山南高等学校砥部分校

【目的】
地域の企業の技術者・職人等を招いて、より高い制作技術や実践的な企画力を磨くとともに、地域の伝統文化のよさに触れさせる。

〈教育活動〉
①問題解決のためのデザイン
②陶芸作品の制作～砥部焼の魅力～
③伝統文化に触れる茶道教室

①砥部町のＰＲ等を題材に制作活動に取り組み、実践的な企画力を養う

成果

・教員だけでは指導できない新しい発想や専門的な技術を生徒に体験させることができた。
・実際に砥部町で採用していただくことを目標に制作したため、より現実的なデザインの仕事を体験することができた。

松山商業高等学校
今治北高等学校

【目的】
専門的知識を有する指導者による技術指導や講義を実施し、難易度の高い国家資格等取得を目指し、ビジネス社会で活躍できる人材を育てる。

〈教育活動〉
①日商簿記受験対策講座（松山商業・今治北）
②基本情報技術者試験受験対策講座（松山商業・今治北）
③日商販売士検定受験対策講座（松山商業）
④ＩＴパスポート受験対策講座（松山商業）
⑤大学教育講座（松山商業）

①日商簿記検定の合格を目指して学習する

成果

・一度学習して分からなかった生徒が、別の角度から教えてもらうことで分かる経験や喜びにつながり、繰り返し粘り強く学習する姿勢が身に付いた。
・日商簿記検定の合格を大学や専門学校等への推薦や会計事務所への就職内定に生かすなど、生徒の進学や就職につながった。

川之石高等学校

【目的】
多様な進路選択を行う生徒に、企業や地域の講師を招いた面接指導や講義を行い、一人一人に応じた進路実現を図る。

〈教育活動〉
①進学指導
②就職指導
③公務員セミナー

①「大学進学に向け、今やるべきこと」をテーマに現役大学生（本校卒業生）から話を聞く

成果

・「とても分かりやすい講義で勉強になった」「自分の進路実現のために努力していきたい」といった感想が聞かれるなど、生徒の意欲向上や学力向上を図るとともに、生徒の進路実現につながった。

宇和島水産高等学校

【目的】
専門家の指導により水産業や環境保全についての知識を深め、水産品加工の技術等を高めることにより、地域貢献に取り組ませる。

〈教育活動〉
①森・里・海・食のつながりについて学ぶ
②食育に関する活動から学ぶ

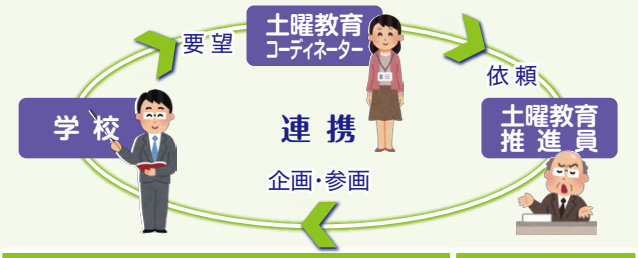
①森・里・海・食のつながりについて学ぶ

成果

・今回の学習を通して、森・里・海・食のつながりを学ぶことができた。また、地域の環境保全の重要性や、食物とそれを育てる方々への感謝の気持ちを育むことができた。さらに、人と人とのつながりの大切さ、地域の魅力を学ぶことができた。

●土曜教育支援体制の仕組み

運営委員会の設置
（土曜日の教育活動全体の方針を検討）



・体系的・継続的な教育プログラムの企画
・内容に応じた多様な支援人材の発掘・依頼
・具体的なプログラムの検討　等

企業人、大学・研究者、農林漁業者等

教育支援活動の実施

社会を生き抜く力を培う土曜日ならではのプログラムの実践

～実践例～
●エンジニアによる使える算数・数学教室
●研究者による科学実験教室
●在外経験者による英会話
●企業等との協働によるキャリア教育・商品開発等
●文化・芸術活動団体による茶道の作法等伝統文化の良さを理解してもらうための講座

すべての子どもたちの土曜日の教育支援体制等の構築

【連絡先】愛媛県教育委員会事務局管理部生涯学習課社会教育グループ
TEL:089-912-2933　FAX:089-912-2929　MAIL:shougaigaku@pref. ehime. jp